

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	合併調整事業（合併記念式典）		コード	担当課
			06-01-13-04	総務課 秘書係
事業実施期間	平成17年7月～			
総合計画 事業（政策）体系	大項目	健全で自立したまちづくり		
	中項目	簡素で効率的な行財政運営		
	小項目	その他事務管理		
	施策	秘書		
担当者	山台 智子			
電話	0869(64)1800			

事業について	
目的	備前市・日生町・吉永町の1市2町が合併をして、新「備前市」となり新たなスタートをしたことを、広く世間に知らしめるため
対象 (誰のために)	備前市民、市政に関するすべての人
内容	合併記念式典の挙行（新「備前市」の紹介、合併功労者の表彰、「市章」の披露）

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
合併記念式典	1回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	間接事業費	人件費	経費補助金等	直接事業費	間接事業費	人件費	経費補助金等	直接事業費	間接事業費	人件費	経費補助金等
	1,003											
	1,137											
合計	2,140		2,140		0		0		0		0	

必要人員	0.12	人		人
結果指標名	出席者数			
結果指標量	564			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	2,140,000	円		円
単当たりコスト①	3,794	円		円

結果指標名	出席者数			
結果指標量	564			
単位	人			
対前年比	—			
事業費		円		円
単当たりコスト②		円		円

事業の成果	17年度		
成果指標名	出席者率	式又は説明	案内状送付者件数に対する出席者の率
成果指標量	47.8%		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	なし	到達目標年度	なし

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性 <input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	事業の目的は、市政の振興からも有意義である。式典当日の案内は、会場の都合から、市民の代表として、区長、各種委員等を選定させていただいたが、広く一般市民にも参加いただく方法を検討すべきであったように思う。
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である <input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	コストの効率化 <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である 手段の最適化 <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている 職場の効率化 <input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	会場の設営、新市の紹介ビデオ作り、司会進行等すべて職員の手作りにより行い、コスト削減を図った。
有効性の評価	目的達成度 <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している 成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	合併記念式典について広報紙等で市民に公表するなど、目的達成に努力した。
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	事業の目的等は妥当であり、コスト削減等についても成果がみられた。一方で、参加についての広報等に検討すべき点があった。	評価区分 <A~E> C
------	------------------------------------------------------------	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input checked="" type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	なし	結果指標量②	なし
目標値	結果指標量	なし	

改善事項	
評価の視点	改善内容 改善時期 改善により期待される効果
	なし
	なし
	なし

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。